



秘湯 夏油温泉の入口に立地する発電所

入畑発電所は、最大出力が2,100キロワットのダム式発電所で、県営10番目の水力発電所として、平成2年4月に運転開始しました。この発電所は、入畑ダム（治水、上水道、工業用水道、かんがい及び発電を目的とする多目的ダム、平成2年完成）の貯留水を利用しています。

発電はダムの利水放流水を利用していることから、ダム運用に完全に従属して運転しています。

令和2年度から令和7年度にかけて水車発電機など主要設備を更新する再開事業を行い、令和8年1月に営業運転を開始しました。

再開後の最大出力は、再開前と同じですが、高効率水車の導入により発電できる年間電力量は1.3%増加しました。



入畑発電所



入畑ダム

項目	発電所別	単位	入畑
発電所	水系河川名		北上川水系夏油川
	所在地		北上市和賀町岩崎新田
	形式		ダム式
	最大有効落差	m	74.16
	最大使用水量	m ³ /s	3.5
	最大出力	kW	2,100
	年間供給電力量	百万kWh	9
運転開始年月			令和8年1月
水車	形式		立軸単輪単流渦巻フランシス
	出力	kW	2,330×1
	使用水量	m ³ /s	3.5
発電機	回転数	rpm	750
	形式		立軸回転界磁三相同期(ブラシレス)
	出力	kVA	2,400×1
ダム	電圧	V	6,600
	電流	A	210
	名称		入畑ダム
	目的		治水・上水道・工業用水道・かんがい・発電
	形式		重力式コンクリートダム
堤高	m	80.0	
堤長	m	233.0	
体積	m ³	293,200	
総貯水量	m ³	15,400,000	
有効貯水量	m ³	13,900,000	
流域面積	km ²	38.0	
湛水面積	km ²	0.63	



森にとけこむ山小屋風の発電所

松川発電所は、最大出力が4,600キロワットの水路式発電所で、県営11番目の水力発電所として、平成8年10月に運転開始しました。

松川取水堰は施工性、経済性に優れている「ゴム引布製起伏堰（通称ラバーダム）」を採用しています。焼切川取水堰からの導水管は、焼切川の水質が強酸性水のため、施工性、経済性、メンテナンスに優れている FRPM 管（強化プラスチック複合管）を採用しています。

また、自然景観との調和に配慮し、水圧管路の大部分を埋設とし、発電所建屋は外観を山小屋風としています。



松川発電所



松川取水堰・ゴム引布製起伏堰

項目	発電所別	単位	松川
発電所	水系河川名		北上川水系松川
	所在地		八幡平市松尾寄木
	形式		水路式
	最大有効落差	m	188.0
	最大使用水量	m ³ /s	3.0
	最大出力	kW	4,600
	年間供給電力量	百万kWh	19
運転開始年月			平成8年10月
水車	形式		横軸単輪二射ベルトン
	出力	kW	4,750×1
	使用水量	m ³ /s	3.0
発電機	回転数	rpm	300
	形式		横軸回転界磁三相同期(ブラシレス)
	出力	kVA	4,700
取水設備	電圧	V	6,600
	電流	A	412
	名称		松川取水堰他1か所
流域面積	km ²		26.2